

子どもが輝き、みんながしあわせなまち

東住吉区将来ビジョン（2021-2025）

令和6年度東住吉区運営方針（案）

区民一人ひとりの人権が尊重される社会の実現を基本に、「みんなで子どもを育てるまち」「みんなが健康で安心して暮らせるまち」「みんながつながるまち」の実現に向けて取り組む。

将来ビジョンで掲げた3つの目標を経営課題として、令和6年度においては特に次の事業に取り組みます。

● 経営課題 1

みんなで

子ども

を育てるまちづくり

【課題認識】（R6 予算額：25 百万円）

子育てに不安や負担を感じている人が気軽に周囲に相談できずに孤立化しないよう、相談体制の構築や育児困難の解消、適切な支援につなげる取組を推進する必要がある。

【主な戦略】

① 「出産・育児総合サポート事業」

② 「未就学児のための子育て支援事業」

①、②の推進にあたっては「こども家庭センター」の設置により母子保健・児童福祉両分野の連携を深め、包括的な相談支援体制の強化を図る。



● 経営課題 2

みんなが

健康で安心

して暮らせるまちづくり

【課題認識】（R6 予算額：35 百万円）

「自助」「共助」の必要性が十分には浸透していないことから、さらなる浸透を図るべく自主防災にかかる啓発や地域での防災活動の支援に取り組む必要がある。

【主な戦略】

① 「防災力向上事業」



● 経営課題 3

みんなが

つながる

まちづくり

【課題認識】（R6 予算額：60 百万円）

地域により自律度が十分ではないため、自律的な地域運営、地域活動の活性化を促す支援を行う必要がある。日常生活での“困りごと”に対し、手助けを必要としている人が多数いるため、地域社会との交流の場を作り支援へ繋げる必要がある。

【主な戦略】

① 「地域活動協議会補助事業」「東住吉区新たな地域コミュニティ支援事業」

② 「東住吉区高齢者食事サービス事業（ふれあい型）」



● 区民の意見やニーズを的確に把握し、区の実情や特性に即した施策・事業を総合的に展開していくとともに、さまざまな媒体を用いて情報を届ける。

